

平成 21 年 1 月

各 位

特定非営利活動法人 シンビオ社会研究会
日本原子力学会関西支部
関西原子力懇談会
京都大学「エネルギー科学」GCOE プログラム

『エネルギー・環境問題の国際動向を考える』

講演会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のことと存じます。平素は、私どもの活動にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、恒例のシンビオ社会研究会企画による今年度の『エネルギー・環境問題の国際動向を考える』講演会をご案内致します。今回の講演会では、まずは()炭酸ガス排出権取引制度の動向を展望し、次いで(ii)炭酸ガスゼロエミッションを目指して昨年秋発足の京大「エネルギー科学」グローバルセンターオブエクセレンス(GCOE)プログラムを紹介致します。

()につきましては、経団連・21世紀政策研究所 研究主幹 澤 昭裕 氏をお招きし、炭酸ガス排出権取引制度についてその問題点をご紹介します。()につきましては、京都大学「エネルギー科学」GCOE プログラムリーダの京都大学エネルギー科学研究科・八尾 健 研究科長をはじめとする各メンバーの先生方に、地球温暖化時代の炭酸ガスゼロエミッションを目指すエネルギー科学拠点の計画と取り組み課題の一端をご講演いただきます。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 平成 21 年 3 月 6 日(金) 14:00~17:15
2. 場所 大阪科学技術センター 4 階 401 会議室
(大阪市西区鞆本町 1 丁目 8 番 4 号 TEL:06-6441-3682)
地下鉄四つ橋線・本町下車 28 番出口北へ徒歩 3~4 分 肥後橋下車 7 番出口南へ徒歩 7 分
地下鉄御堂筋線・本町下車 2・5 番出口西へ徒歩 7~8 分 鞆公園北側
3. 講演プログラム
 - (1) 「国内排出権取引制度についての小論」
経団連・21世紀政策研究所 研究主幹 澤 昭裕 氏
 - (2) 「京都大学グローバルCOE プログラム地球温暖化時代のエネルギー科学拠点」
概要説明 京都大学大学院エネルギー科学研究科長 八尾 健 氏
シナリオ策定研究について 京都大学エネルギー理工学研究所 教授 小西 哲之 氏
京都大学臨界集合体実験装置(KUCA)における加速器駆動未臨界システム(ADS)の現状について 京都大学原子炉実験所 助教 卞 哲浩(ピョン・チョルホ)氏
- フルオロハイドロジェネートイオン液体を用いた中温無加湿燃料電池について
京都大学大学院エネルギー科学研究科 准教授 野平 俊之 氏
4. 参加申込他 別紙申込書にご記入の上 FAX(06-6441-3683) 郵送(〒550-0004 大阪市西区鞆本町 1-8-4 大阪科学技術センター 5 階)にて、または、同様の内容を Eメール(info@kangenkon.org)にて、平成 20 年 2 月 27 日(金)までに関西原子力懇談会宛お申し込み下さい。定員 140 名になり次第締め切りますので、残念ながらご参加いただけない場合には、その旨ご連絡いたします。参加無料
5. 本件についてのお問い合わせ先
関西原子力懇談会 事務局 西村 健(ニシムラ タケシ)
TEL 06-6441-3682 FAX 06-6441-3683

関西原子力懇談会 事務局 宛 FAX 06 - 6441 - 3683
(〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター5階)

『エネルギー・環境問題の国際動向を考える』

講演会参加申込書

(H21.3.6 14時～17時15分 於：大阪科学技術センター)

上記講演会に参加します。

参加者 住所 (〒)

所属

お名前

TEL

FAX

通信欄 (複数参加者等ご記入下さい)